



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6158 URL http://www.waida.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 和井田 光生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 名和 芳治 (TEL) 0577-32-0390
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,407	13.3	658	132.8	673	120.1	445	78.7
27年3月期第3四半期	3,888	19.9	282	—	305	—	249	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 444百万円(39.3%) 27年3月期第3四半期 318百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	69.27	—
27年3月期第3四半期	38.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	8,703	5,433	61.9
27年3月期	8,583	5,104	58.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 5,391百万円 27年3月期 5,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,220	8.0	871	85.7	883	80.0	538	53.2	83.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	7,028,000株	27年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	599,294株	27年3月期	599,294株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	6,428,706株	27年3月期3Q	6,428,706株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における工作機械業界は、アジアでの電気機械向け受注の減少や、中国を中心とした製造業の成長鈍化の影響を受け、外需が減少傾向となっているものの、内需については、政策効果等により堅調を維持しております。今後は、外需については中国経済の成長鈍化、不安定な中東情勢などの懸念材料により先行きの不透明感がありますが、内需については補助金制度の継続、新たな税制優遇等により堅調な設備投資が持続するものと見込まれております。

このような経済環境下、当社グループは、新製品である全自動外周研削盤「APX-101」を前連結会計年度より市場投入し、切削工具関連研削盤の主力製品として当第3四半期連結累計期間の売上に貢献いたしました。また、10月に名古屋で開催された展示会「MECT2015(メカトロテックジャパン2015)」に金型関連研削盤を出展するなど、積極的な受注活動を行ってまいりました。研究開発においては、次世代の戦略製品である全自動プロファイル研削盤「iPG-X」、全自動溝入れ工具研削盤「GIG-202」、APXシリーズの上位機種となる「APX-105」について、早期の市場投入に向けた開発を継続しております。

海外展開としましては、台湾の連結子会社である和井田友嘉精機股份有限公司を活用し、部品調達や現地生産による生産の最適化を推進してまいりました。欧州地域においては、ドイツのHAAS社との販売提携契約や欧州切削工具大手メーカーへの販売活動を継続するほか、10月にイタリアのミラノで開催された「EMO Milano 2015(欧州国際工作機械見本市)」に出展するなど、欧州市場の拡大を図っております。

また、当社グループは平成27年6月23日に開催した株主総会での承認をもって、監査役会設置会社から、監査等委員会設置会社へ移行いたしました。監査等委員会設置会社への移行に伴い、監査等委員である複数の社外取締役を選任し、コーポレート・ガバナンスをさらに強化することで、長期的な企業価値の増大を図ってまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,407百万円(前年同期比13.3%増)、営業利益は658百万円(前年同期比132.8%増)、経常利益は673百万円(前年同期比120.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は445百万円(前年同期比78.7%増)となりました。

品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

国内外の金型関連業界からの受注が堅調に推移し、結果として売上高は1,639百万円(前年同期比49.6%増)となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の37.2%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

前年同期比では微減となったものの、切削工具メーカーからの受注が引き続き堅調に推移し、売上高は1,912百万円(前年同期比4.2%減)となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の43.4%を占めております。

(その他の機械)

NCプロッター(作図機)およびHAAS社製品等の機械については、売上高は144百万円(前年同期比26.1%減)となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の3.3%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス(有償修理)及びメンテナンス部品については、売上高は710百万円(前年同期比18.1%増)となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の16.1%を占めております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ120百万円増加し、8,703百万円となりました。これは、主として仕掛品が488百万円増加し、現金及び預金が430百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ208百万円減少し、3,270百万円となりました。これは、主として未払法人税等が125百万円増加し、短期借入金が141百万円、1年内返済予定の長期借入金が270百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ328百万円増加し、5,433百万円となりました。これは、主として利益剰余金が329百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成27年11月2日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,401,993	1,971,799
受取手形及び売掛金	1,590,722	1,671,354
商品及び製品	90,188	24,064
仕掛品	1,179,772	1,667,939
原材料及び貯蔵品	499,430	477,399
繰延税金資産	47,159	71,431
その他	25,886	85,199
貸倒引当金	△248	△261
流動資産合計	5,834,905	5,968,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	781,710	772,587
機械装置及び運搬具(純額)	328,588	302,969
土地	853,226	853,226
建設仮勘定	-	54,174
その他(純額)	233,506	199,096
有形固定資産合計	2,197,032	2,182,054
無形固定資産	35,410	30,889
投資その他の資産		
投資有価証券	354,062	365,313
繰延税金資産	34,716	28,256
その他	127,892	128,913
貸倒引当金	△747	△747
投資その他の資産合計	515,923	521,735
固定資産合計	2,748,366	2,734,679
資産合計	8,583,272	8,703,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	561,455	657,194
短期借入金	520,000	378,723
1年内返済予定の長期借入金	612,988	342,988
役員賞与引当金	40,000	-
未払法人税等	91,830	217,546
その他	330,289	361,236
流動負債合計	2,156,563	1,957,688
固定負債		
長期借入金	979,543	988,968
長期末払金	49,030	49,030
退職給付に係る負債	147,010	162,816
その他	146,592	111,869
固定負債合計	1,322,176	1,312,684
負債合計	3,478,740	3,270,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	881,244	881,244
利益剰余金	3,588,959	3,918,541
自己株式	△406,664	△406,664
株主資本合計	4,906,839	5,236,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,843	144,403
為替換算調整勘定	14,128	10,946
その他の包括利益累計額合計	147,972	155,349
非支配株主持分	49,719	41,461
純資産合計	5,104,531	5,433,233
負債純資産合計	8,583,272	8,703,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,888,953	4,407,101
売上原価	2,493,413	2,621,527
売上総利益	1,395,540	1,785,573
販売費及び一般管理費	1,112,795	1,127,377
営業利益	282,744	658,196
営業外収益		
受取利息	377	453
受取配当金	7,920	8,906
受取賃貸料	19,120	11,767
為替差益	5,997	4,279
その他	5,571	4,598
営業外収益合計	38,987	30,006
営業外費用		
支払利息	14,361	13,432
その他	1,530	1,530
営業外費用合計	15,892	14,963
経常利益	305,839	673,238
特別利益		
固定資産売却益	842	5,800
補助金収入	3,530	-
段階取得に係る差益	5,648	-
特別利益合計	10,020	5,800
特別損失		
固定資産除却損	62	690
特別損失合計	62	690
税金等調整前四半期純利益	315,797	678,349
法人税、住民税及び事業税	35,089	256,992
法人税等調整額	30,452	△18,287
法人税等合計	65,542	238,704
四半期純利益	250,255	439,645
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,079	△5,654
親会社株主に帰属する四半期純利益	249,175	445,299

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	250,255	439,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,184	10,559
為替換算調整勘定	10,732	△5,786
持分法適用会社に対する持分相当額	2,759	-
その他の包括利益合計	68,677	4,772
四半期包括利益	318,932	444,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	313,022	452,675
非支配株主に係る四半期包括利益	5,909	△8,258

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。